

神戸みなとライオンズクラブ 理事会レター

2018年8月号

02

第二回定例理事会報告



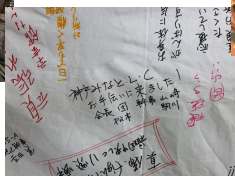
新しいクラブのロゴマークは、
みなと町神戸のシンボル ポー
トタワーと過去と未来を繋ぐ錨
マークをモチーフとしています。

会長テーマ「雲外蒼天」は苦勞の向こうには明るい空が広がっているというメンバーが一致団結する気持ちを込めています。

雲外蒼天

SKY BEYOND THE CLOUD

真備町を訪問して336-B地区5Rで支援活動をしました



第二回定例理事会報告

2018年8月23日（木曜日）12:00（例会前に開催）
開催場所：神戸オリエンタルホテル 書面審議は8/9締切
出席者：理事会構成員13名中 書面審議提出者10名
返信率（77%）で成立 8/23に出席理事により承認

◆審議事項◆ 8月3日 メール・FAXで送信

① 平成30年7月豪雨被害 被災地支援の件

8月11日にクラブメンバー有志を募り現地で活動するための事業費のより拠出する交通費、支援物資、クラブ備品（活動用メッシュビブス）に5万円を事業費より拠出したい（上程者：会長並びに幹事）

書面により理事会構成員に可否を謀った結果、返信理事全員の賛成を得て拠出が決定しました。

尚、活動用ベスト10着は、L山腰からの協力金を利用させていただき、クラブ備品とし、今後も活用させていただきます。L山腰ありがとうございました。

会長からのご挨拶

第50期会長団 英男

例会レターでもお知らせしましたが、8月11日（祝）に堀口ガバナー、山崎幹事他6名で、西日本豪雨災害の被災地のひとつ、岡山県倉敷市真備町にボランティアとして行ってきました。関西広域連合の取り決めで、兵庫県はカウンターパートとして岡山県を支援することが決まっています。

行動する神戸みなとライオンズクラブとして、今後も引き続き支援を続けていきたいものです。

メンバーのみなさんのさらなるご協力、ご理解をお願いします。

例会承認を得ましたLCIF100ドル献金は皆さん一人一人の名前でLCIFに献金しました。また西日本豪雨災害の一人1,000円も1,100円として\$10もLCIFに個人名で献金をいたしましたことをご報告いたします。

7月第二例会・8月第一例会報告

7月第二例会（7/26） 神戸ポートピアホテル
L清水博仁 入会式を挙行了た
出席率 90%
ドネーション 24,000円 ファイン 3,104円
西日本豪雨災害支援金 33,000円

8月第一例会（8/2） ANAクラウンプラザ神戸
納涼家族例会を開催、美味しい料理に舌鼓
出席率 90% 家族の参加8名 合計 31名
ドネーション 26,000円
西日本豪雨災害支援金 1,000円（追加）
L山腰より金一封（参加者のための使途目的として）

編集後記

●今年は異常な高温、豪雨被害、いつもとは違う進路の台風と予測不可能な気候変動が起こっている●地球が悲鳴をあげているのか、怒っているのか●思い出したくないが、あの阪神淡路大震災の前年は異常な高温と少雨だった●今年も梅雨が短く、高温が続いたのがなんとも不気味だ（だ）